

高度感染症研究センター実験棟(BSL-4施設) 屋外スピーカーの使用訓練について

長崎大学
高度感染症研究センター

1. 経緯

- ー 緊急時におけるBSL-4施設周辺地域への情報伝達手段の一つとしてBSL-4実験棟屋上にスピーカーを設置。
- ー 令和6年1月に試験放送を実施。協議会での報告時にチャイム音が注意を引きにくい音種である等のご意見あり。

2. 令和7年度における屋外スピーカー使用訓練

- ー 坂本キャンパスにおける秋の防災訓練と同じタイミング（10月末頃）に実施（使用訓練は雨天決行）。近隣住民の皆さまには事前にチラシを戸別配布することでお知らせ予定。
- ー 放送内容：冒頭チャイム5秒、その後に機械音声アナウンス「これは屋外スピーカー使用訓練です。」
- ー 冒頭チャイム音については非常時を想起させる音種にすることが適當。

3. チャイム（またはサイレン）の4候補音種

- (1)「ピンポンパンポン（音階上昇）その1」
- (2)「ピンポンパンポン（音階上昇）その2」
- (3)「プープープー（やや高めのサイレン音）」
- (4)「ピーポーピーポーピーポー（やや高めのサイレン音）」

出典：(1)から(3)はOtoLogic提供のチャイム音またはサイレン音。